



杉農ニュース

第5号



平成30年
1月19日
発行

新・若杉会会長&農業クラブ会長にインタビュー

昨年11月22日に若杉会（生徒会）・農業クラブそれぞれの会長選挙が行われました。選出された2人は、杉農への熱い思いを自分の言葉でしっかりと全校生徒に伝えていました。そこで、新たに会長となった2人へ杉農についてのインタビューを行いました。



若杉会会長(生徒会会長)
2年 生活技術科
大野 琴愛
(草加市立栄中学校出身)



農業クラブ会長
2年 生活技術科
谷井 琳夏
(伊奈町立南中学校出身)



Q なぜ、杉農に入学したいと思ったのですか？

大野：杉農に通っていた兄から、充実した学校生活の話聞いて、私も通いたいと思いました。

谷井：農業高校でしか体験できないことを学びたいと思い、体験入学に参加し、さらに興味を持ったので杉農を選びました。

Q 杉農に入学して変わったことはありますか？

大野：時間厳守を常に心がけて行動するようになりました。

谷井：作物や果樹の栽培を通じて命の大切さを実感するようになりました。

Q 若杉会と農業クラブの活動の違いは？

大野：若杉会は校内の学校行事の運営・企画をメインとして活動しています。先生方と生徒のみんなをつなぐ役割も果たしているので、さまざまな方と交流することができます。

谷井：他校の農業高校と関わる機会が多いです。若杉会が校内での活動をメインとしているのに対して、農業クラブは校外での活動があるのが特徴です。他校の良い点を杉農に取り入れていきたいと考えています。

最後にひとこと！！

大野：杉農に入学する前は、日常生活で疑問に思うことがあまりなかったのですが、入学してから作業の一つ一つに疑問を持てるようになりました。新しい発見が多く、たくさんの経験ができる杉農は充実した学校生活を送ることができる学校だと思います！

谷井：杉農ではいろんな意見を持った仲間と実習などを通じた交流の中で、柔軟な考え方を身に付けることができると感じています。入学してから視野が広がったので、これからもたくさんの経験を積んでいきたいです！

学科紹介 ～園芸科～

杉農ニュース第5号で紹介する学科は園芸科です☆



◆園芸科の特色◆

皆さんは、自分の生活に野菜や花、果物がなかったとしたら、どんな生活を想像しますか？私たちの生活を豊かに、健康に、そして華やかにしてくれるもの。それが園芸なのです。これらの基本を学び、発展させていくのが園芸科です。

◆園芸科主任 橋本先生からのコメント◆

「野菜」、「草花」、「果樹」これら園芸作物の栽培を通じて生徒の心も豊かにすることを心がけています。

埼玉県立杉戸農業高等学校

URL <http://www.sugito-ah.spec.ed.jp>

〒345-0024

生物生産技術科／園芸科／造園科／食品流通科／生物生産工学科／生活技術科

北葛飾郡杉戸町堤根1684-1

電話 0480-32-0029